

2023年度 学校法人真宗大谷学園 大谷中学高等学校教員採用選考試験実施要項

[校種]	中学(共学)・高等学校(共学)
[職種]	常勤講師 ※次年度から専任教諭への採用替を前提とした講師
[募集人数]	1名
[職務内容]	教育相談コーディネーター (1)教育相談のコーディネーション (2)スクールカウンセリング (3)相談室の運営 (4)保有免許の授業
[受験資格]	①本校の建学の精神に賛同するもの。 ②保有免許は国語・社会・数学・理科・英語が望ましいが、教育相談業務を遂行できる者であれば教科は問わない。 ③当該教科の中学・高等学校教諭普通免許状(中・高専修、中・高一種、高一・二級、中一級)を有するもの、または2023年3月31日までに同免許状を取得見込みのもの。 ④臨床心理士、公認心理師のいずれかの資格を有するもの、または2024年3月31日までに同資格を取得見込みのもの。 ⑤臨床心理学の専門性だけではなく、学校心理学の専門性あるいは中学・高等学校の教育に知識・関心を有するもの。
[提出書類]	(1)自筆の履歴書(写真貼付) (2)卒業(見込)証明書 (3)学業成績証明書 注) 証明書が発行されない場合は、発行不可証明書や単位修得証明書を提出。 (4)教員免許状の写しまたは教員免許取得見込み証明書 教員免許状更新講習修了者はその確認証明書の写し (5)志望理由書(市販のA4サイズ原稿用紙20×20 3枚 横書き) 応募書類上の個人情報は、本校の教員採用の目的以外には使用しません。 (6)有資格者は、臨床心理士資格認定証の写し、公認心理師登録証の写し。
[提出先]	〒605-0965 京都市東山区今熊野池田町12 学校法人真宗大谷学園 大谷中学高等学校 教員採用係 宛
[受付期間]	2022年6月6日(月)から2022年6月30日(木)まで 《必着》
[選考方法]	1. 書類選考 選考結果は、7月上旬本人宛に通知。 書類選考合格者については、一次試験(筆記試験)を実施。 2. 一次試験 2022年7月31日(日) 9:00開始予定 ※筆記試験の内容は、心理援助に関する試験及び作文。 ※筆記試験通過者の面接も同日実施 一次試験選考結果は、試験後2・3日中に本人宛通知。 3. 二次試験 2022年9月3日(土)・9月4日(日)のいずれかで実施 ※保有免許の筆記試験 ※模擬授業および面接 二次試験選考結果は、9月上旬本人宛に通知。
[採用予定日]	2023年4月1日
[給与]	本校常勤講師規程による
[問い合わせ先]	大谷中学高等学校 教員採用係 (TEL075-541-1312) 高校バタバアコース教頭 <small>きたはた</small> 北畑 賢一郎 または 事務長 <small>たからじ</small> 高藤 敦

－本校のスクールカウンセリングについて－

本校のスクールカウンセリングの取り組みは今から約30年前に始まりました。当初より、相談室における心理臨床の営みが、専門性と独自性を保ちながらも、外部性を重視するあまり教育活動と遊離してしまうことのないように留意してきました。本校の相談室は、教職員の中にしっかりと根ざすことを大切なことと考えて教育相談の委員会組織のあり方を模索してきたことや、保健室と補完的に機能し合うことで互いの業務を円滑に行ってきたことなどがその特徴の一端です。

この度募集いたします本校の教育相談コーディネーターの職務内容は、不登校、いじめや発達障害に関係することなど様々な問題に対する、カウンセリング、コンサルテーションによる援助や、コーディネーション、相談室の運営になります。

まず常勤教員として教育活動に携わることで、学校社会、そして本校の学校風土を体験的に知っていただき、その知を心理臨床に生かしていただきたいと願っています。

学校社会の内部に居ながら専門的に心理臨床を営む場合、相当に難しい問題が存在することは周知のことでもあります。しかし一方では、心理臨床の専門職が、生徒の生活の場に居ることにより、生徒・保護者にもたらされるいくつかのプラスの側面があることもまた事実です。私達は、教育と心理臨床という、ある意味で相容れない両極の境界を、どのように行き来すればよいのかを考え続けることを通して、自らの心の内にある相容れなさに苦しむ生徒・保護者に少しでも寄り添うことができるかもしれないという思いでいます。

本校で私達と一緒にこの営みに身を置いていただける方のご応募をお待ちしています。

相談室長 上村 均